

もっと！ もち米プロジェクト

※
36

毎月10日は
「名寄もち米の日」

問い合わせ・申し込み先
名寄市食のモデル地域実行協議会
(農務課農政係・風連庁舎1階)
☎01655③2511(内線312)
ホームページ [名寄もっともち米](http://nayoro-mochigome.com/)
<http://nayoro-mochigome.com/>

名寄市はもち米生産日本一のまちです。もち米を市民の皆さまの誇りとし、子どもたちが自慢できるふるさとづくりを進めるために「もっと！もち米プロジェクト」を実施しています。

名寄もち米サポーター養成塾の参加者を募集します

もち米サポーター養成塾とは？

皆さんに名寄のもち米のファンになってもらうために毎年開催している、農業体験をメインとした塾です。もち米を生産している農家さんのお宅で実際の農作業を体験していただきます。全て受講した方は「名寄もち米サポーター」に認定されます。サポーターは決まった活動は一切なく「名寄のもち米ってすごいんだよ！」と家族や友達に広めるなど、あくまで自主的で自由な活動でOKです。気軽にご参加ください♪



■日程・内容

1回目	4月21日(土) 9:00~11:00	座学、たねまき見学、施設見学(もち米貯蔵庫)
2回目	5月26日(土) 8:30~11:00	田植え体験(田植機乗車)
3回目	9月29日(土) 13:00~16:00	収穫体験(コンバインに乗って稲刈り)・施設見学(もち米出荷施設)
4回目	12月8日(土) 10:00~12:00	なよろもち大使のもちつき講座(ついたもちは持ち帰り)、サポーター認定書交付

※1~3回目は集合後、バスに乗り農業体験へ向かいます。
※2・3回目は悪天候の場合、翌日が予備日です。

■応募要項

対象	参加料	定員	申し込み
小学校4年生以上の方	大人1,000円 高校生以下500円	15人 <small>※定員を超えた場合は抽選</small>	4月10日(火)までに 電話で申し込みください。

COLUMN*

VOL.10

なよろっぽい家づくりの会



住まいのメンテナンス②

屋根の形状は大きく、無落雪屋根(M型)、無落雪屋根(フラット型)、落雪屋根(勾配型)の3つに分けられます。それぞれの点検方法は次のとおりです。

無落雪屋根(M型)

屋根面やスノーレン、ドレンパイプなどにごみや枯れ葉などがたまっていると、スムーズな排水が妨げられ、スノーレンにたまった水が溢れて建物内部に浸水する恐れがあります。これら各部位の清掃および接合状態の点検を雪が降る前に必ず行ってください。

無落雪屋根(フラット型)

軒先に氷塊ができると、それがダムとなって屋根面に融水がたまり、すが漏りの原因となります。軒先の氷塊はこまめに落とすように心掛けてください。



落雪屋根(勾配型)

落雪屋根でも経年すると塗装が劣化して落雪しづらくなる場合があります。このようなときには突然の落雪を防ぐためにも雪下ろしをしてください。

各屋根のタイプに共通の点検

屋根の雪・氷塊を落とす際にスコップなどで屋根面を傷つけてしまう場合があります。雪が降るシーズンの前に屋根面のチェックを心掛けてください。また、屋根板金の塗装の劣化なども併せて点検してください。

※屋根の断熱・気密が不十分なのが原因で、結露、すが漏りが発生することがあります。発生した箇所周辺の断熱・気密状態を点検し、必要であれば補強工事を行ってください。

■問い合わせ なよろっぽい家づくりの会事務局
(NPO法人なよろ観光まちづくり協会内)
☎01654⑨6711